

10万円から
ご寄附
いただけます

企業版ふるさと納税とは

地方公共団体の地方創生の取り組みに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される仕組みです。

1 寄附額の最大9割が軽減!実質負担は1割で寄附できます!

例) 100万円寄附すると、税額軽減が最大で90万円、実質的な企業負担は10万円

通常の寄附

損金算入 約3割

企業版ふるさと納税を活用

最大税額控除 プラス最大6割

企業負担

約1割

2 企業版ふるさと納税のメリット

寄附企業様には感謝状を贈呈し、市のHPで紹介いたします。
100万円～感謝状贈呈式を開催(プレスリリースを実施)
500万円～天草陶石を使用した陶板製感謝状の贈呈

イメージアップ



社会貢献によって
企業のイメージアップに
役立ちます。

SDGsの推進



プロジェクトに
寄附することで
SDGsに貢献できます。

企業のPR



天草市HPなどで
企業をPRすることが
できます。

企業版ふるさと納税寄附企業一覧(敬称略)

寄附年度	件数	寄附企業	寄附事業
R2	1件	信金中央金庫	起業創業事業・中小企業支援センター支援事業、宝島物産公社支援事業、未来人材育成事業・就職促進事業
R3	1件	(株)エーワンコンサルタント	御所浦恐竜の島博物館整備事業
R4	6件	(株)World Scene、アドバンスパートナーズ(株)、福岡トランス(株)、トラストライフ(株)、(株)コクユー、(株)コンサルハマダ	通詞島沖イルカ環境実態調査事業、スポーツ拠点施設整備事業、子育て支援事業
R5	14件	(株)アバンス、(株)中九州クボタ、山王(株)、飯塚電機工業(株)、(有)原田写真場、(株)あきんどシロ、(株)セミテック、(有)吉水農園、長崎船用品(株)、(株)ふなもと設計、(株)サンライズ、(株)コンサルハマダ、(株)熊本総合技術コンサルタント、医療法人社団松下会	通詞島沖イルカ環境実態調査事業、新規就農者支援事業、未来人材育成事業・就職促進事業、世界遺産保全活用事業、海岸漂着物地域対策推進事業、水産資源回復事業・基盤整備事業、資源管理推進事業、観光施設整備事業、観光施設管理経費事業、まちづくり交付金事業、御所浦地域振興事業、地域脱炭素移行・再エネ推進事業

寄附のながれ

STEP 1

ご相談



どの事業にご寄附いた
だくか決定し、天草市ま
でご連絡ください。

STEP 2

申込書の提出・寄附



寄附金額を決定いた
だき、寄附申出書を
ご提出いただけます。

お申込み金額の納付
書を発行いたしますの
で、払込みください。

STEP 3

税申告



受領書を発行いたします。
税務署にて税申告のお手
続きをお願いいたします。

お問い合わせ

☎ 0969-27-5052 ✉ kikaku@city.amakusa.lg.jp

💻 <https://www.city.amakusa.kumamoto.jp/kiji00310342/index.html>

〒863-8631 熊本県天草市東浜町8番1号

熊本県天草市 総合政策部政策企画課政策企画係(企業版ふるさと納税担当)



天草市の地方創生プロジェクト

—— 自然豊かな天草を次の世代へ ——



自然とともに創るまち 「人とイルカが共存できる環境づくり」



POINT

- 大学と連携した現地での実態調査
- 教育現場との連携、天草イルカ本の発刊
- 環境保全に資する取組とルールづくり

天草下島の北側にある早崎海峡には、古くから野生のイルカが生息し、漁業者と共存しています。このような環境は世界的に見ても珍しく、地域の貴重な資源として大きな役割を担っています。

身近にイルカが住んでいるという豊かな自然環境を後世に引き継いでいくため、専門機関と協力して実態調査を行い、得られた結果を学びの場でも活用し、子どもたちや、市民の環境保全に対する意識の高揚に繋げています。また、イルカウォッチングでも教育に関するプログラムを提供し、体験や学びのコンテンツとしての価値を高めていきます。

私たちの住むまちでは、「人とイルカが共存している天草」が、環境保全の大きなテーマです。



森林と海など天草の特性を活かした カーボンニュートラルの展開



POINT

- 森林吸収量確保のための計画的な森林整備
- 光合成をおこなう海藻のための藻場づくり・藻場再生

2050年のカーボンニュートラルに向け、温室効果ガスの排出を削減することは、地域の豊かな森林資源や広大な海を次世代の子どもたちに引き継ぐためにも重要な課題です。

手入れされていない森林は、成長の過程で過密となり、健全な成長に支障が生じます。そこで、間伐等の森林整備を計画的に行うことにより、CO2の吸収が活性化し、CO2削減につながります。また、海藻やその葉に付着する微細な藻類は光合成でCO2を吸収し成長します。漁業関係者との協働による新たな藻場づくり・藻場再生に取り組むことで、ブルーカーボンによるCO2吸収へつなげています。

—— 企業の力が天草の未来を創る ——



地域創生

デジタル人材の育成や魅力ある 企業の誘致

POINT

- 地元高校と連携したデジタル人材の育成
- IT・コンテンツ系企業の誘致
- プログラミングやWEBデザインなどのITスキルアップ研修の実施

人口の減少に伴い地域の担い手や人材不足が顕著となっています。そこで本市では、天草にいながら高収入が期待でき、若者の就職に人気があるITコンテンツ系企業の誘致のほか、天草工業高等学校へのCGコース設置、プログラミングやWEBデザインなどのITスキルアップ研修によるデジタル人材の育成に取り組んでいます。



観光客の誘致 地域PR

世界文化遺産の保全と活用へ

POINT

- 「天草の崎津集落」の保全と継承
- 天草の歴史と文化に関する情報発信

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産である、「天草の崎津集落」を保全し、後世へ継承するとともに、世界に向けて情報発信し、地域活性化に向けた取り組みを進めます。



地域創生

基幹産業である 第一次産業の担い手確保

POINT

- 安定した農業・漁業・林業経営を行うための支援
- 独自の就業サポートによる担い手確保

本市の基幹産業は第一次産業です。活力ある持続可能な第一次産業の振興のため、新規就業者の確保や技術力の育成、経営の安定化、スマート農業、漁業、林業の推進など独自の事業に取り組んでいます。



児童福祉

安心して子どもを生み育てられる まちの実現へ

POINT

- 妊娠・出産、子育て、教育などライフステージに応じた切れ目のない支援
- 「子育てするなら天草市」と言われる まちの実現

子育て支援は、妊娠期から子育て期にかけてそれぞれの課題に応じた支援が必要です。天草市は18歳までの子ども医療費や、保育料の無償化など、他自治体に先駆けて取り組んでいます。